

海老名秋田県人会 会報



第8号
平成28年
4月10日
発行
会員99名
(4/1現在)

海老名
秋田県人会
046-231-0072



ああ上野駅を考える
海老名秋田県人会
会長 佐藤 昭彦

♪どこかに故郷の 香りをのせて
入る列車の なつかしさ 上野は 俺ら
の心の駅だ くじけちゃいけない人生が
あの日ここから始まった：井澤八郎さん
の「あゝ上野駅」がヒットしたのは昭和
39年のこと。ヒットしたのは、「少し
でも増しな暮らしがしたい」との思いで
上京した、大勢の地方出身者の共感を呼
んだからなのだろうか。とはいえ、誰も
が成功するとは限らない。
♪配達人の 自転車を 止めて聞いて
ていたら 国訛り：ホームの時計を 見つめ
田舎に帰りたい。母の笑顔に なつてきた：「
やかなカラオケを切なく聞いた人もいた
に違いない。
私が布団袋の中に柔道衣1着と尺八1
本を詰め込み上京したのも丁度その頃。
この歌がはやり、新幹線が走り、東京オ
リンピックが開かれた翌年、昭和40年
3月のことだった。「強くなりたいたい」と
胸膨らませて入学した柔道部。しかし、
現実の厳しさは想像を遙かに超え、練習
は半端ではなかった。決心は一晚でぐら
ついてしまった。1日の練習で体重が5
kg減ることもあった。5分間の寝技で7
回気絶したこともあった。過度の疲労で
食事はのどを通らず、朝まで一睡も出来
なかつた日もあった。毎日が辛い練習の
連続で、今でも時々宙を舞って逆さまに
投げられる瞬間の夢をみることもある。
あれから50年、様々な挫折を経験し
ながらも、秋田に帰らず海老名で頑張れ
たのは、丈夫な体に生んでくれた母のお
陰である。

また、中学の同級生達が近くに多いこ
とや、職場や地域の方々、そして家族に
恵まれたお陰である。
さて、海老名秋田県人会は皆さんのご
理解ご協力のお陰で、今年に創立5周年
を迎えることが出来た。会員数は第1回
総会では77名、第2回110名、第3
回127名、第4回108名、そして今
年の第5回は99名である。
この4年間では、きりたんぼ会や日帰
り旅行での親睦、海老名ふるさとまつり
還暦式での会員募集等を毎年実施し、同
好会では、歴史ウォーク「歩こう会」や
ゴルフ「ばっけの会」、「カラオケ同好
会」、女性限定の「秋田おぼこ舞踊団」
など裾野がどんどん広がり、その活動は
HP「あきたじん」のサイトでも見るこ
とが出来た。
ご縁があつて顔馴染み
になつた会員99名の
皆さん！くじけちゃい
けない人生が、あの日上野
駅から始まつた方も居
れるしよう。配達人の
自転車を止めて国訛り
を聞いた方も居られる
でしょう。「あゝ上野
駅」がヒットする前か
ら頑張り続けた方も居
るでしょう。
皆が同じように辛さや挫折を共有しな
がら、今後は益々絆を強め、今年のは
海老名秋田県人会を更に充実させよう
ではありませんか。
そして、心の駅が「上野」から「海老
名」に変わり、いつの日にか、替え歌「
あゝ海老名駅」を皆で高らかに歌おう
であります。



秋田県人会の活動

きりたんぼ会に104人 ファン増?

秋田県人会 事業部

昨年10月16日、海老名運動公園
バーベキュー広場で行われた海老名秋
田県人会「第4回きりたんぼ会」。参
加者は郷土秋田から取り寄せた新米
の「あきたこまち」で作った「きりた
んぼ鍋」や「だまつ鍋」に舌鼓を打
った。
当日は肌寒く、雨の心配もあり急遽
圏央道高架下に場所を移して行ったが
昨年を上回る104名が参加。温かい
きりたんぼ鍋と日本酒の熱燗が飛ぶよ
うに行き交い、また、
女子会員有志の「おぼ
こ舞踊団」による「秋
田おぼこ」、「新海老名
音頭」、「ドンパン節」
のおもてなしや、空く
じなしの抽選会も。更
には、会員の方から3
00匹もの鮎の差し入
れがあり、塩焼きにし
て焼きたてが振舞われ
るなど、会場は大いに盛り上がった。
参加者はほっこり和気あいあいの中、
「参加費以上のご馳走」と喜びながら
楽しいひと時を過ごした。



踊りもあるよ

還暦式会場で会員募集活動

事務局

今年1月11日(月・祝)海老名市
文化会館にて還暦式があり、県人会の
会員募集の為、会場に向かいました。
午前中の成人式の後、若々しい新成人
が大勢ロビー前の広場で賑わっている
中を縫って向かいました。
さて、午後になって還暦式を待つ方
たちは受付場所内で案内を受けておりま
したが、外の広場を賑わしている若者
とは違って随分落ち着いて見えました。
今年は1401名の方が還暦を迎えら
れたとのことでした。
5名で会員
募集にあたり
「県人会の会
員になってく
ださい」と声
掛けして新た
に2名の加入
を頂きました。そのお2人が今日の総
会にも出席して下さいたら嬉しく
思います。
今後折にふれ会員募集に努めたい
と思えます。



加入者は増えた?

これからも更なる郷土愛を大切に
して絆を深め、第2のふるさと海老名
地元や他の県人会仲間とも助け合っ
て活動していけたらと願っている。



美味しく、楽しく

また当日は、会
報第7号が参加者
に配られ、県人会
活動の様子・発展
する海老名の現在
の様子・郷土秋田
の話題など盛り沢
山の情報を提供し
ました。
毎月のようにある県人会の役員会。
毎回個性豊かな10数名がテーブルを
囲み、「きりたんぼ」の鍋っこ遠足や
「親睦バス旅行」などの行事の準備を
はじめ、会員のみなさんに楽しんでい
ただけるようにと活動内
容を検討しております。
2月と3月の会議では
総会の準備とバス旅行の
相談をいたしました。
より充実した会にする
ため会員の皆さんのお声を頂きたく、
ご意見お待ちしております。

いつも役員会 お疲れさま

事務局

